



御殿山(364m)山行報告

【山行日】 2017年 2月 11(土) 晴れ

【集 合】 野木町島田宅 AM 6:00

【費 用】 マイカー1台 : 3,900円

【メンバー】 CL:鈴木、石田、大西、島田、
田村、福田

【コースタイム】野木町島田宅 5:00=大日山登山口 P7:55/8:10~大日山 8:55/9:05~鷹取山 9:45
~御殿山 10:05/10:10~鷹取山 10:25/10:35~

大日山 11:10/11:20~大日山登山口 11:55/12:00~道の駅「富楽里」12:20/13:15=ばんや
13:35/13:50=野木町島田宅 16:30

今年の房総の山は、南房総市の御前山を計画した。昼食は下山後海の幸を楽しむため、毎年人気の山行だったが、今年は翌日にも山行があるためシルバー隊の山行となってしまった。

久喜 IC から東北道を進み、首都高湾岸線から「うみほたる」を目指す。「うみほたる」から日の出を見る予定だったが、少し遅れて着いたため日の出に間に合わなかった。展望所に出ると、東京湾の向こうに富士山が真白く輝いていた。朝日に照らされた東京のビル群が、海に浮かぶ光景は何回見ても素晴らしい。記念写真を撮ったら駐車場に戻り、御殿山登山口を目指す。

増間ダム入口に広い駐車場があり、トイレも整備されているのでトイレを済ませる。ここからも大日山への登山口があるが、我々は500m先を左に上がった駐車場に車を止める。準備をしてストレッチを行い出発する。舗装道路を左に進み、カーブするところから右に登って行く。コンクリート



の細い道を登り、急坂を登ると緩やかな山道となり樹林帯を歩くようになる。初めは杉の植林帯を歩くが、やがて照葉樹の自然林に変わり気持ちよく歩ける。しばらく登ると増間ダムからの道と合わさり、右の階段状の登山道を登ると大日山山頂に着く。山頂は西側が開け、東京湾や富士山の眺望が素晴らしい。奥には岩で囲われた場所に、大日如来が祀られている。水仙の香りに癒されながら、美味しいリンゴをいただく。

ここからは男性と女性に分かれ、男性隊は御殿

山をめざし女性隊は鷹取山まで登り男性隊を待つことにする。

男性隊は F 田さんを先頭に歩いたが、頑張るため後ろの2人は大変だった。「ゆっくり登ってください」と言うが、ガンガン飛ばすので S 田さんも大変そう。アップダウンを繰り返し登り、鷹取山手

前の登りで反対側から来た男性と会う。本日初めて人に会い、挨拶を交わすと「御殿山は眺望が素晴らしい山ですね」と言っていた。鷹取山山頂で小休止し、水分を補給して御殿山を目指す。両側に



椿の木が植えられた登山道を下り、最後の急登を頑張ると山頂手前の東屋に着いた。御殿山山頂はこの少し先にあり、遠くから見るとタブの木が乳首のように見える。大きなタブの木が数本生えており、根元には石祠が祀られている。東屋まで戻り、眺望を楽しみながら休憩する。東側は太平洋まで見渡せ、西側は富山や伊予ヶ岳、東京湾から富士山までの眺望が素晴らしい。記念写真を撮ったら往路を戻り、女性隊が待つ鷹取山を目指す。鞍部まで下り「ヤッホー」と声

を掛けるが応答が無い。真ん中まで登って「ヤッホー」と声を掛けると「ヤッホー」と返って来て安堵する。山頂で賑やかにコーヒータイムとし、もみじまんじゅうや菓子を食べエネルギーを補給する。記念写真を撮ったら往路を戻り、大日山で大休止。ワンちゃん連れのグループがランチタイムで賑わっており、我々は下のベンチまで降りてリンゴをいただく。

駐車場まで戻り、道の駅「富楽里」でお買いものとランチタイム。「網納屋」が混雑しており、順番表に名前を書いてお買いもの。

我輩は順番表の前でお留守番。

名前を呼ばれてもいない人が多く、意外と早く呼ばれそう。皆さんに早く来るよう知らせ、皆さんが戻ると間もなく案内された。

網納屋丼や刺身定食をオーダーし、大きな切り身のお刺身に皆さん大満足。

ここから干物を買いに「ばんや」に向かい、アジやサバの干物をゲットし帰路につく。



この干物が新鮮で薄塩の優れもので、とても美味しくいただけた。帰りも「うみほたる」に寄ろうとしたが、混雑していて諦める。千葉の山に登り、「明るいうちに帰宅出来るなんて」と皆さん大満足の山行だった。